

普及現地情報  
令和3年12月10日  
奥州農業改良普及センター  
記述者 千葉守

## 胆江地方集落営農組織の法人化推進研修会を開催 ～園芸導入、労働力確保の取組事例を学ぶ～

胆江地方農林業振興協議会は、12月6日に奥州市江刺農業活性化センターにおいて、令和3年度胆江地方集落営農組織の法人化推進研修会を開催し、管内の集落営農組織や法人から役員など35名が参加しました。

研修会では、雇用労働力を活用した園芸を実践している、奥州市江刺の農事組合法人「きら里つぎまる」の役員2名から講演をいただきました。

法人設立1年後の平成28年に導入したトマトは、当初赤字部門でしたが、現在では、売上高の2割を占める中核部門となっていることや、農福連携や県版GAPにも積極的に取り組んでいる話がありました。

参加者は熱心に聞き入り、講演後には数多くの質問が出され、意見交換が盛り上がりました。

当センターでは、引き続き管内の集落営農組織の法人化とその後の経営発展に向けた取組を支援していきます。



(農)きら里つぎまる代表理事  
(左)と理事(右)からお話を  
いただきました



数多くの質問が出され、講師  
との意見交換により理解を深  
めました